

保護者からの事業所（児童発達支援）評価の集計結果（公表）

公表：令和 6年 2月 13日

事業所名：白糠町子ども発達支援センター

保護者数（利用家庭数）12名 回収数 6名 割合 50%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	6				
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	3	3		・あまり専門の職員が居ないように思えます。	・今後も研修など内部外部共に積極的に受け、職員間で共有しながら日々の療育についてのスキルを高められるよう努めていきます。事業所支援では法人内の心理師、理学療法士、言語聴覚士から助言を受けることもできますのでご相談ください。
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	4	2			・現在、外玄関から2階の内玄関までは階段でとなっています。利用する児童でエレベータを必要とする場合は、白糠学園に設置されているエレベータの使用について白糠町と協議し、整えたいと思います。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	5	1		・子どもの出入り口はもう少し掃き掃除をした方が良いと思う。	・一日一回の清掃と消毒作業のほか清潔さを保てるよう、清掃作業の手順や分担について効率よく行えるよう改善を検討していきます。
適切な支援の提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	5	1			・行動観察やアセスメントツールの使用、児童や保護者から伺ったニーズを含め職員間で話し合い、児童発達支援計画を作成しています。今後は経験の浅い職員についてもアセスメント力を高められるように、職員間で情報交換しながら取り組んで行きたいと思います。
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	5	1			・今後も厚生労働省より定められた児童発達支援ガイドラインに基づき、お子さんに必要な支援内容を具体的に設定して、児童発達支援計画を作成していきます。
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	5	1			・児童の発達特性に合わせて支援計画を作成しています。今後も机上課題、自由遊び、外遊びや工作、簡単なルールのゲーム、身体を動かす遊びなどの設定活動など個々の支援計画に沿う内容を設定し取り組んでいきたいと思っています。
	⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	4	2			・今後もスケジュールを活用して活動の追加、変更、中止を学べるよう児童の特性に合わせて提示することや、外遊びや、身近な材料を使った制作活動、身体を使ったゲームやサーキット遊びなど色々な活動を経験できるよう工夫します。
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	3	3			・事業所の運営として交流を目的として療育を行っていません。また、地域のこども園等を利用している児童が多いため、今後も交流を行う予定はありませんので、ご理解いただければと思います。
	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	6				
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	6				

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見
保護者への説明等	⑫	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか	2	4			・ペアレント・トレーニングについて支援できる資格保持者はいないため、本格的な取り組みは行っていないが興味や希望がある保護者には、研修の案内やインターネットで閲覧できるものなどお知らせはできますので、遠慮なく相談していただければと思います。
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え会い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	4	1	1		・送迎時や保護者の来所時などに直接活動の様子を伝えたり、必要に応じて連絡帳を使い情報交換をしています。また、療育の同席は利用日当日の連絡でも可能ですのでお知らせください。
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	4	1	1	・終業後に時間を作って頂いて面談して頂いた事が何度もあり、本当に感謝しています。	・支援計画やモニタリングの説明の際に保護者と話をする時間を定期的に設けています。随時、相談等がある場合には時間を調整して来所していただくなど、ゆっくり話せる機会を設けて対応しますので、遠慮なく相談していただければと思います。
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	1	3	1	不明 1 ・連携と言っても各々の事情はそれぞれ違うので単純なものではないと理解しています。	・今年度は法人内の心理士や言語聴覚士による保護者学習会を開催しました。今後は保護者同士が情報交換できる場として、茶話会などの開催も検討していきたいと思います。
	⑯	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	5	1			・児童らの相談や要望等は利用時に確認しています。保護者と顔を合わせられるときには、困り感や事業所への要望等が無いかを確認し、個別の相談にはすぐに対応しています。相談や要望などの内容によって検討をし、全体への周知が必要な場合には、結果を迅速に周知、対応できるようにしたいと思います。
	⑰	子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	5	1			・送迎時や電話連絡やお会いできた際に様子をお伝えしています。来所の機会を作ることが難しいなど希望により連絡ノートを活用しています。
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	4	2			・毎月お便りを発行し、利用予定、事業所の連絡先等を載せて各家庭に配布しています。また、事業所として自己評価を行った結果による支援の質の評価及び改善の内容は、事業所のホームページで公開し、事業所の内玄関正面に掲示しています。
非常時等の対応	⑲	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	6				
	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	5	1			・感染症予防研修を行いました。また、各マニュアルは策定後に職員室に保管しています。今後は緊急時の避難経路や避難口、嘔吐物処理などマニュアルの中の実践方法など保護者に周知できるよう、事業所の玄関に掲示するなど検討していきます。
満足度	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	6				
	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	6			・とっても楽しみにして通所しています。	・今後も児童が安心安全に活動できるよう環境を整えていき、適切な行動や社会性が習得できるよう支援して行きたいと思います。
	㉓	事業所の支援に満足しているか	5		1		・今回お寄せいただいたアンケート結果を踏まえ、今後の支援や環境を見直していきたいと思います。

○この「保護者からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者の皆さまに「保護者向け児童発達支援評価表に」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。